

授業改善のための取組 (小鹿野ベース)

授業構造 (スタイル) の確立 ⇨ 「まとめ・振り返り」の重視と「習熟・定着」の時間確保

場面 1 : 課題提示

見通しをもたせる

こうすればいいのかな？

シンプルに
わかりやすく

場面 2 : 課題解決



<一斉指導を中心とする展開>

○ 教師とのやりとり

<活動を生かす展開>

○ 学び合いの構成

教師の言葉の明確化

(発問・指示・説明・助言)

やることがわかる・なかまとかかわれる

わかった！できた！

焦点化

時間配分

場面 3 : 適用問題・活動

理解・定着の確認とまとめに結びつける工夫

本当にそうかな？これでよかった！

こちらを
充実させる

場面 4 : まとめ・振り返り

学習内容の深化・定着／次時への接続に留意

そうか！そうすればいいのかな！

授業構成はゴールから考える